

なかよしってどんなところ？

利用できる人

渋谷区と近隣に住んでいる小学～高校生のお子さんで、自治体から放課後等デイサービスの利用を認められている方が対象です。年齢も障害も様々な子どもたちが日々参加しています。

プログラム

日替わりで様々なプログラムに取り組みます。放課後は、クッキングや工作、ダンスなど。希望者には夕食を用意してみんなで食べます。お休みには電車やバスで外出もします。

スタッフ

社会福祉の専門スタッフが、お子さんの状況や障害特性に応じて支援方法を検討します。保護者と相談しながら、活動の中で発達に必要な体験・経験の機会を提供します。

送迎

近隣の徒歩圏のみで、学校終了後～デイサービスまでの送迎を行います。スタッフと一緒に歩いて移動する中で、交通ルールやマナーが身につくよう支援します。

なかよしのめざすこと

安心して通える居場所

毎日、「ただいま！」と子どもたちが帰ってきます。放課後デイは、小学校～高校まで長く通える場所。安心できる居場所としてずっと変わらず子どもたちを支えます。

同じ居場所でショートステイやヘルパー派遣などしているので、何かの時にも安心です。



興味・関心にあわせた体験

お子さんの興味・関心やペースに合わせて、遊びやプログラムにスタッフが一緒に取り組みます。さまざまなプログラムを通し、新しいことにも興味をもてるように支援します。また、一人ひとりが参加できる場面を作り、達成感や自信を感じられる事を大切にします。



クッキングは、季節にちなんだメニューを作ります



外出では、交通ルールやマナーを学びます

コミュニケーション

子どもたち同士で一緒に遊ぶ・協力する、自分の気持ちを伝えるなど、小さな経験の積み重ねが将来の力につながります。大学生や地域のボランティアもたくさん参加し、いろいろな人と関わる機会を作っています。



相談できるスタッフ・仲間

子どもの成長を身近で見守るスタッフが、お子さんのことや暮らしのことなど、保護者の相談にお答えします。また、保護者同士の交流の機会を大切にしています。相談したりされたり、共感し支えあえる仲間作りをサポートします。



地域とのつながり 将来の暮らしをみつめた連携

行政や地域の事業者とも連携し、将来のことを考えた支援体制を作っていきます。



デイサービスなかよし (担当: 大久保・岩崎)

〒151-0066 渋谷区西原 2-36-7

TEL&FAX:03-3485-3548

お問合せ:nakayoshig1970@gmail.com



NPO法人 渋谷なかよしぐらーぶ

- デイサービスなかよし (放課後等デイサービス事業)
- 緊急一時なかよし (緊急一時保護事業)
- ぶらっと・なかよし (居宅介護事業)
- 支援者育成事業